

# 広報おんな

平成7年7月15日発行 (No.179) 恩納村役場 総務課 TEL(098)966-8006



## お父さん「シンデレラタイム」を守ってね 恩納村交通安全母の会

交通事故のない、安全な社会と平和な生活は、わたしたちの願いであり、わたしたち大人の責務でもあります。  
わたしたち大人の「夜型社会」の風潮は、子ども達に悪い影響を与え、ひいては飲酒運転や深夜における重大交通事故を誘発させています。  
夜型社会をなくすことは、「シンデレラタイム」(12時までに帰宅)を守ることにより実現できるのではないのでしょうか。  
「シンデレラタイム」を合言葉にわたしたち大人が模範を示し、夜型社会をなくし安全な社会と平和な生活を築いていきましょう。

## 第12回 うんなまつり

### ステージ EVENT

#### 7月29日 (土)

- カラオケ大会 16:15
- 万座ビーチ専属  
タレントライブ 17:45
- 西泊茂昌ライブ 18:00
- S・S・カンパニー 18:45
- 新良幸人&パーシャクラブ 20:25

#### 7月30日 (日)

- キャラクターショー 15:00
- ちびっこ NO,1 15:30
- 恩納村芸能の夕べ 16:00
- ティダカンパニー 18:45
- ゲンちゃん仲間たち  
民謡コンサート 20:15



### その他 EVENT

- 大花火大会/29日、30日 21:45
- 恩納ナベ (牛汁 9,000食)
- 岡山県加茂川町の特産品販売
- 魚のつかみ捕り/29日、30日 16:00
- ガラスボート遊覧
- ゲートボール大会
- 小中学校作品展示
- 幼児童話お話大会/30日 13:00
- ちびっ子あつまれ/30日 14:00



お問い合わせ

うんなまつり実行委員会

TEL 966-8011 (役場内 観光経済課)



青と緑の豊かな活力ある村

仲間守栄氏 (沖縄署長)  
田場一彦氏 (県警生活安全部長)

## ■ 就任おめでとう ■



仲間守栄

田場一彦

### 村民の 大きな誇り

沖縄県警察本部の警視正(地元採用の最高ポスト)の人事異動が四月八日に発令され、本村出身である仲間守栄氏が沖縄署長へ、田場一彦氏が県警生活安全部長へそれぞれ就任しました。

四月二十一日、コミュニティセンターにおいて恩納村、両氏の出身地である恩納区、警友会(本村出身警察関係者)の共催で両氏の就任激励会が行われました。会場には多くの村民、

関係者が駆けつけ今回の就任を祝いました。両氏が今回、このような重要職に就任したことは、わたしたち村民にとっても大きな誇りであり、将来を担う若者に夢を与えるものであり誠に喜ばしい事です。

比嘉茂政村長はいさづつの中で「高校卒業後、警察の道に入りこのような重要職につかれた両氏の努力は並大抵の事ではない」と祝いの言葉を述べました。会場に詰め掛けた村民を前に仲間氏は「戦後荒廃した故郷で苦労したことが、今ある私の精神的な大きな支えになっている」と、田場氏は「心温かい故郷を持つことが出来た幸せに改めて有りがたい」と感謝の気持ちを言葉にしていました。



会場いっぱいの参加者

## 「みどりの美ら島」の創生をめざして

沖縄戦終結50周年事業

### みんなで100万本植樹運動

みどりは、平和と豊かさ文化の指標として、人類の存在に深く関わってきました。

沖縄においては、かつてみどりが島を包み、生活を潤し、災害から護り豊かな文化を育んできました。去る大戦によって、多くのみどりが焼失し、一部は緑化造林により回復したものの、一方では近年の各種開発や都市化の進展に伴いみどりが減少しつつあります。

沖縄戦終結50周年を機に、みどりの重要性を再認識し、県民一人ひとりが主体的に緑を植え、育てる活動を通して、本県全体が豊かな緑に包まれた「みどりの美ら島」の創生をめざして「県民100万本植樹運動」を実施します。

去る大戦中、恩納岳を中心とする山々には中南部の戦況が不利になるにつれ多くの避難民が戦線から逃げのび当時、恩納岳は2万人余におよぶ大非難地となった。

恩納岳の緑は、戦禍から多くの住民の命を護り、山から切り出された薪(まき)は戦後復興の糧となった。

## 青少年を暴力団の悪の手から守ろう

地域住民が一丸となって



「暴力団は出て行け」と氣勢をあげる参加者

暴力団による不当な行為は、私たちの安全で平穏な生活を脅かし、自由と権利を侵害する憎むべき行為です。

暴力団による日常生活への進出は将来ある青少年の健全な育成に悪影響をあたえ企業の発展などを阻害し、環境の悪化を助長するなど地域住民の健康で文化的な生活を危うくすることは明らかです。

平成二年には、暴力団同士の抗争が激化し、高校生一人、警察官二人が抗争の犠牲となり、暴力団組事務所近くの飲食店街では閉店に追い込まれるなど大きな被害をもたらし、観光客にねらいをつけた暴力団の恩納村への進出計画も表面化しました。

地域住民の強い意志と団結力により、一時期の不当な行為は影を潜めたものの暴力団による不当行為は後を絶ちません。

暴力団の根絶には、地域住民が一丸となって暴力団を排除する強い意志と団結力がもつとも大きな力となります。

### 暴力団組事務所 撤去住民総決起大会

石川市内に事務所をおく暴力団の活動が活発化し、特に青少年への不当な行為が表面化し、その活動が懸念されています。

このような状況の中、地域住民の暴力団排除意識を高揚させるとともに、暴力団に対する監視等の暴力団追放活動を徹底させるため、六月二日、石川市保健センターにおいて石川署管内四市町村の主催による「暴力団組事務所撤去住民総決起大会」が開かれました。

大会には500人以上が参加し、各代表が意見発表を行いました。このあと参加者は、石川署のバトカーを先頭に暴力団組事務所まで街頭パレードを行い、暴力団追放を沿道の住民に訴えました。

暴力団組事務所前では参加者の「暴力団は出て行け」の声の中、住民の代表が暴力団関係者に直接抗議文を手渡しました。



抗議文を手渡す住民代表

# 救命救急センターが南部へ 県立中部病院が 縮小の危機

金武地区消防衛生組合の資料によると本村の平成6年の恩納分遣所からの救急出場の回数は399件のうち県立中部病院への搬送は271件、約68%を占めています。

救命救急センターが県内で唯一設置されている同病院は恩納村の中枢的医療機関として村民の生命を守ってきました。



金武地区消防 恩納分遣所

県立中部病院が、沖縄県の進めている「基幹病院構想」によって規模縮小の危機にさらされています。

県はこの構想の中で、基幹病院の南部（南風原町）設置と県立病院の再編成統合にもなる県立病院の整理縮小、そして救命救急センターの南部移設をほのめかしています。

県立中部病院には、県内では唯一の救命救急センターが設置されています。救命救急センターは、緊急の救命医療を24時間体制で行っており、県内における中枢的医療機関としての役割を果たしてきました。

今回の「基幹病院構想」が実現されますと、一刻を争うような重体患者は南部まで運ばなければならず、中・北部市町村の住民にとっては、医療行政の大きな後退につながります。

恩納村では、議会がいち早く県立中部病院存続と拡充強化に関する決議を採択し、その他の中・北部市町村でも意見書や要望書が次々に採択されています。

県が進めている「基幹病院構想」は、県立中部病院の医療機能の後退を促すものであり、中・北部市町村の住民にとっては重大な損失にほかなりませ

ん。昭和38年に開設以来、県民の生命と健康を守ってきた県立中部病院は、現在、県内における「基幹病院」としての役割を担い、私たち恩納村民にとってもかけがえのない医療施設です。

現在の救命救急施設としての機能を損なうことなく現在地に存続させるとともに、さらに充実させるためには、関係市町村の取り組みはもとより、地域住民の理解と協力も必要になってきます。

中部病院を  
基幹病院に

中部病院を  
取り巻く今後  
の動きに注目  
して下さい。



前兼久ハーリー恒例ムーンビーチによる水上スキー

## 千人余の人出てにぎわう 前兼久ハーリー



旧暦のユッカヌヒーの六月一日、前兼久漁港において、海神祭、前兼久ハーリーが区民をはじめ多くの村民や観光客が参加して盛大に行われました。

区民の若者が「御願ハーリー」で安全祈願した後、村内事業所が参加しての職域ハーリー、転覆競漕と熱戦が繰り広げられました。

軽快なかいさばきで相手を圧倒するチームもあれば、相手の船に衝突転覆するチームもするなど婦人会によるカチャーシーなどの熱烈な応援もあって会場は大変な盛り上がりを見せていました。なお、職域ハーリーではサンマリーナホテルが三連覇を果たしました。

また、小中学生の体験ハーリーやスイカやミカン取り競争には多くが参加し会場は子供達の歓声に包まれていました。

村外からの見物客は「各地のハーリーを見る機会があるが前兼久のハーリーはとて楽しい」と話していました。



婦人たちの応援にも力がはいる

参加者には魚汁が振る舞われた

## 谷茶区が 初代チャンピオン 第1回各字対抗ボウリング大会

村体育協会主催による第1回各字対抗ボウリング大会が6月25日、沖縄市の美里パークレーンズを会場に行われました。

村民のスポーツに対する関心は高く、そのニーズは日々多様化しています。

ボウリング競技は今年から新たに競技種目に取り入れたもので、自分専用のボウリングボール持参での参加者も多く、選手の意気込みが伝わってきました。

会場の美里パークレーンズには、選手の家族をはじめ多くの各字応援団が駆けつけ、選手が次々とストライクをだすたびに大きな歓声を上げていました。

参加者は「ボウリングはよくやっています。自分の力を試すいい機会になりました」と、ボウリング競技部長の当山義博さんは「今大会は大成功、国頭郡大会では是非優勝」と話していました。



### 3人チーム戦の部

- 1位 富着チーム
- 2位 仲泊チーム
- 3位 南恩納チーム

### 6人チーム戦の部

- 1位 谷茶チーム
- 2位 塩屋チーム
- 3位 山田チーム

### 個人総合の部

- 1位 当山義博(谷茶)
- 2位 糸数 勇(山田)
- 3位 浜元清純(仲泊)

### 総合の部

- 1位 谷茶チーム
- 2位 仲泊チーム
- 3位 富着チーム



総合優勝の谷茶チーム

## 山田区が 圧倒的な力を発揮 第二十一回各字対抗野球大会

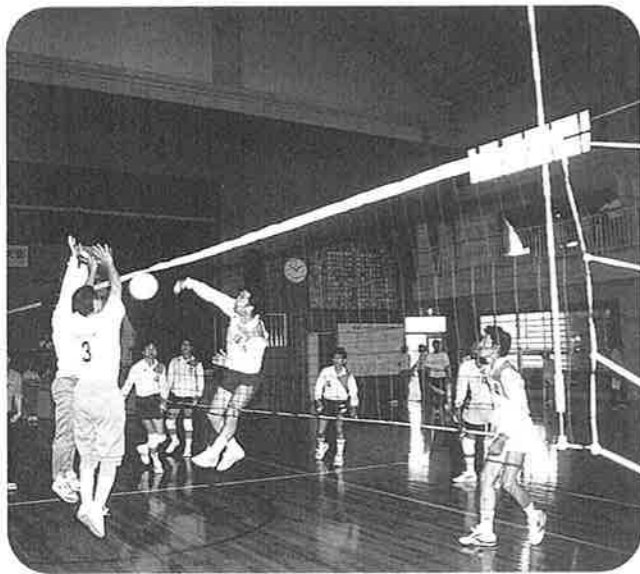
村体育協会主催による第二十一回各字対抗野球大会が四月二十一日、二十八日、赤間運動場、漁民広場において行われました。大会には十二チームが参加熱戦を展開しました。決勝は漁民広場で行われ若手中心の山田区と前兼久区の対戦となり、初優勝をねらう前兼久区に対し、山田区は投打に前兼久を圧倒、11対3で大勝、二年ぶりの優勝を飾りました。



## 家族の応援に お父さんハッスルプレー

### 第十三回壮年バレーボール大会

健康づくりと地域交流を目的に第十三回壮年バレーボール大会(教育委員会主催)が六月四日、恩納小中学校体育館において行われました。大会は一回戦予選リーグ、決勝トーナメント方式で行われ、珍プレー好プレーありで、家族は盛んな声援を送っていました。決勝戦は、仲泊チームと山田チームの間で争われ、山田チームが終始仲泊チームを圧倒、セットカウント2-0で二年ぶり四度目の優勝を飾りました。



## 瀬良垣が二年連続優勝

### 平良茂信投手が好投

第十五回各字対抗ソフトボール大会が五月二十一日、赤間運動場で行われ二回戦までは当日行い準決勝、決勝は平日ナイターで行われました。

五月二十七日、午後八時より漁民広場で行われた決勝は三年連続の瀬良垣と塩屋の対戦となりました。

試合は二年連続優勝を狙う瀬良垣が終始、塩屋を圧倒、瀬良垣区の平良茂信投手の好投もあって18-3の大差で優勝を飾りました。また、安富祖が3位に入り大会を盛り上げました。



## 若手が力走

### ベテラン勢も奮起

#### 若手が着実に力をつける

第五回国頭郡駅伝大会(主催・国頭郡体育協会は、五月十三日、伊江村の村立伊江小学校を発着点とする9区間42.195kmのコースで行われました。本村代表は若いメンバーが力を発揮、ベテラン勢の頑張りもあって参加十五チーム中、5位に入る大健闘を見せました。村体協関係者は「各字対抗駅伝を始めて三年目、若手が着実に力をつけてきた」と話していました。今大会は勝敗とは別にやんばるの振興と交流を目的として、伊平屋、伊是名、伊江の三村の持ち回りで開催するもので、名護市や遠来の与論町からも参加がありました。



力走する屋宜盛善選手

## 昔良き時代を忍ぶ

三六〇〇年前の仲泊遺跡をはじめとする久良波、塩屋、伊武部のいくつかの貝塚の分布をみると、村内いたるところが大昔から人々の生活の舞台であったと考えられます。

十世紀から十五世紀にかけてのグスク時代には山田グスクや恩納グスクが築かれ、特に山田グスクは、琉球戦国時代の英雄「護佐丸」を生んでいます。豊かな自然にめぐまれた恩納村は、きっと大昔の人々にとって暮らしやすい場所であったにちがひありません。

十八世紀に活躍した「女流歌人 恩納ナビー」もこの美しい恩納村の自然をあますことなく琉歌にうたいあげました。



## 国頭方西海道

琉球王朝時代の歴史の道（国頭方西海道）を歩いて地域の歴史を学ぼうと五月十四日、史跡や文化財を巡る「歴史ロードを歩こう」（恩納村教育委員会主催）が行われ、親子連れ子供会のメンバーたち約百人が仲泊貝塚から恩納村・読谷村境界まで村文化財保護審議委員の仲村春吉さんの説明を受けながら約一里（4キロ）の道程を歩きました。

琉球王府時代に首里を起点にいくつかの主要道路（宿道）が造られ、恩納村を経て国頭地方に向かう道が国頭方西海道です。道の周りには一里塚や石碇（いしばし）、御待毛など多くの史跡や文化財が現存し参加者達は王朝時代に思いをはせる貴重な体験をしました。



## 係長研修を実施

本村では職員を、県の自治研修所やその他の研修に積極的に派遣し職員の資質向上を図ってきました。

社会環境や住民意識の変化に伴って、行政需要は増大かつ多様化してきており、このような行政ニーズに対応するために職員全体で取り組む事が求められ一層の職員相互の連携が必要になってきます。

四月二十八日、役場ホールで行われた係長研修には係長職が全員参加し行われ、村の将来像について活発な討議が行われました。今後管理職はじめ他の職員の研修も実施する予定です。

また、村民生活の広域化が進むなか、広い視野に立った地域づくりが必要なことから、相互連携を密にするため近隣市町村との合同研修も計画しています。



## 歳時記

### 真夏日

昨年の夏が猛暑だったので、この真夏日という言葉はすっかりおなじみになりましたね。ご存じのように、一日の最高気温が摂氏三十度を越える日のことです。また、熱帯夜という言葉もよく聞きました。これは正式な気象用語ではありませんが、一日の最低気温が二十五度以上の日のこととです。最低気温は夜から朝方にかけて出ることが多いので、熱帯夜といわれています。また、清涼飲料水やビール

が、記録的な売れ行きを示した年でした。国税庁のまとめによると、昨年のビールの売れ行きは対前年比七％の伸びを示し、酒類の課税額がはじめて二兆円を越えました。さらに、暑さのせいで長い髪を束ねる女性が多く、ヘア・アクセサリーの売れ行きが五十％も伸びたということです。

夏は食中毒の季節です。七月は、「夏期食品一斉取締月間」です。家庭でも、食品の取り扱いに十分注意しましょう。



## ヒョウタン たわわに実る

塩屋区の宮平繁区長はじめ五人の区民で、ヒョウタンをはじめジャンボカボチャや山いもを栽培。経費は肥料代のみ、すべて自分で持ち寄ったもの。

十四の種類のヒョウタンの苗を植え付け、今ではさまざまな形のヒョウタンが畑一面とこる狭しと実っています。

宮平塩屋区長は「遊び気分ではじめましたが、区の活性化にもつながれば」と話していました。出来栄は、「うんなまつり」に披露することでした。

## 幼うな保育園 幼年消防クラブを結成



幼年期から防火意識を植えつけ火災を防止しようと、幼うな保育園幼年消防クラブ（仲西智栄園長、園児三十名）が結成されました。五月三十日、同保育園で行われた結成式では、園児がハッピー姿で参加したほか消防関係者が出席しました。

園児達は元気な声で「火遊びはしません」「お父さん、お母さん、先生方の教えを守ります」「元氣な明るい子になります」と誓い、火の用心のうたを合唱しました。

恩納村内では昨年の安富祖、恩納、山田保育園につづく四番目の結成で、避難訓練や消防見学などの活動を通し地域の防火予防の普及につながることを期待します。



暑い日にはビールがうまい  
石川県宇ノ気町青年団との交流会より

終戦50周年を迎える今年

## 戦没者の遺族の皆さまに 特別弔慰金が支給されます

国で戦後50周年を迎えるに当たり、改めて弔慰の意を表すために特別弔慰金を支給いたします。対象となるのは、平成7年4月1日現在、同一の戦没者について、公務扶助料や遺族年金などの支給を受ける方がいない遺族です。次に挙げる遺族のうち、その順序に従って最も順位が先の方お一人に、額面40万円の国債が支給され、平成8年から平成17年までの10年間にわたり年間4万円ずつ償還されます。なお、同順位の方が複数いるときは、お一人を選定して請求していただきます。

請求手続きについては、住民課窓口（援護係）の方で受付いたします。なお、開始時期については7月下旬に該当者へ通知いたします。

お問い合わせ先 住民課（援護係）966-8001（内線128 仲嶺）

順位

- 平成7年4月1日までに弔慰金（遺族国庫債券）の受給権を取得した方
- 戦没者の子
- 父母、孫、祖父母、兄弟姉妹のうち、戦没者の死亡当時、戦没者と生計をともにしていた方（ただし、結婚や縁組により、現在、氏が変わっている人を除く）
- 父母、孫、祖父母のうち、戦没者と生計関係がなかった方及び（3）グループで除かれている氏がかわっている方
- 兄弟姉妹の配偶者、甥、姪、おじ、おば、およびこれらの配偶者など、3親等内親族のうち戦没者の死亡まで引き続き1年以上生計をともにしていた方

## 安富祖生産組合が 集団の部で一位

県サトウキビ競作会

今期のサトウキビ生産の沖縄一をたたえる県糖業振興協会主催によるサトウキビ競作会で安富祖生産組合が集団の部で一位となり表彰を受けました。安富祖生産組合は十一の農家で組織し耕起・細土から植え付

け、除草、収穫までの機械化一貫作業体系への取り組みが評価され今回の表彰になりました。同生産組合のきび作機械化への積極的な取り組みは今後のきび作農家のモデルとして注目されています。

区分 字名	蔗作農家 戸数	平均 甘蔗糖度	面積 (ha)	10a当たり 収量 (kg)	生産量 (t)
名嘉真	1	12.90	0.1	7,000	7
喜瀬武原	9	13.54	2.5	5,320	133
安富祖	28	13.58	13.8	7,123	983
瀬良垣	4	12.92	1.3	5,615	73
太田	5	13.95	1.6	6,187	99
恩納	26	13.04	8.9	8,179	728
南恩納	22	13.72	10.9	6,458	704
谷茶					
富着	24	13.49	14.1	5,080	819
前兼久	16	13.84	9.7	7,072	686
仲泊	58	12.74	23.5	7,242	1,702
山田	42	12.96	18.4	6,429	1,183
真栄田	33	12.74	18.4	6,190	1,139
塩屋	36	12.23	15.0	8,200	1,230
宇加地	27	13.45	9.7	7,185	697
合計	331	13.08	147.9	6,885	10,183

## 商工会に加入利用しましょう

商工会は、小規模事業者の相談・指導を行い、国や県・市町村からの補助金を受けております。商工会に加入してその特典を受けて下さい。

地域内で営業しておられる商工業者なら法人、個人を問わず、どなたでも加入できます。



### 商工会とは

商工会は法律にもとづいて県知事の認可により設立された地域商工業者のための団体です。

商工会は地域商工業全般の改善発達を図り、あわせて社会一般の福祉の増進を図るため市町村を区域として設置されています。

### 商工会ではこんな事業を行っています

#### 経営に関する相談・指導

あなたのお店、事業の金融・税務・経理・労務・法律・取引などの経営全般について、経営指導員が商工会の窓口または事業所を巡回して相談・指導にあたります。

#### 講習会・講演会・見学会

会員に新しく正しい経済・社会の情勢を認識していただくため常に広い視野に立って講習会・講演会などを行います。

います。

講師には学者・税理士・中小企業診断士・弁護士等・各界の名士や経営専門家をお迎えします。時には進んだ事業所や商店街の見学・視察なども行います。

### 記帳指導と保険事務

帳簿のつけ方、各種保険などの指導及び事務を行っています。また全国の関係機関と連絡を取り販路の開拓・照会・市場調査・取引の斡旋を行います。

### 情報の提供

国・県や市町村の行う各種の商工業者に対する施策の普及資料の提供を行います。さらに、経済界の情勢や実態の資料提供と各種関係団体の事業の普及を行います。

### 商工貯蓄共済と検定試験

商工貯蓄共済は商工会の正規事業となり、中小企業倒産防止共済、小規模企業共済、中小企業退職金共済とともに積極的に行います。珠算検定・販売士検定の試験も行っています。そのほか各種技能検定試験のお世話もいたします。

## ねたきり老人を 介護されている 皆様へ

恩納村では、ねたきり老人などのある家庭の精神的・経済的負担を少しでも軽減していただけるよう老人介護手当支給事業と老人福祉医療助成金（おむつ代）支給事業を平成7年4月から実施します。

### 在宅ねたきり老人 介護手当支給事業

#### 対象者

- 恩納村に住所を有する者
- ねたきり老人等を現に主として介護している者
- ※ねたきり老人等とは次に該当する方です
  - 居室において6ヶ月以上常臥床（ねたきり）の状態及び痴呆の状態にある65歳以上の者
  - 日常生活において常時介護を必要としている者（ねたきり等の定義については当該事業実施要領による）
- 前記（1）～（3）に当該村長が認めた者申請の際、医師等の診断を必要としますの窓口へ御相談下さい。

#### 手続き

- 在宅ねたきり老人介護手当支給申請書
- 医師等の診断書（特定用紙）
- 住民票謄本

### 恩納村老人福祉医療 助成金（おむつ代） 支給事業

#### 対象者

恩納村にお住まいの65歳以上の者で6ヶ月以上ねたきり状態で、おむつを使用している者

#### 手続き

- 恩納村老人福祉医療助成金資格認定申請書
- 医師等の診断書（特定用紙）
- 住民票謄本

#### 支給額及び時期

- 月額7,500円
- 毎年2回（3月、9月）に分けて、それぞれ前月までの分を支給する。

#### 次の場合は支給できません

特別養護老人ホーム等入所先で措置されている者。  
※（おむつ代）の支給につきましては県（北部福祉事務所）でも実施（月額7,500円）しておりますが、村と県では支給の条件が若干こととなります。

お問い合わせは恩納村役場住民課福祉係まで

966-8006（内線128）

## 平成6年は 5人が犠牲に

### 水難事故にご用心

県内は梅雨明けとともに本格的な海水浴シーズンに入り、恩納村の各地のビーチは多くの海水浴客で賑わっています。  
平成6年の水難事故発生状況は、沖縄県全体で64件が発生36人(子供10人)の尊い生命が失われています。恩納村は発生件数で9件、犠牲者5人で、発生件数、犠牲者とも県下市町村別で一番多い数字になっています。(村内関係者0人)

## 子どもの犠牲者 夏休みに集中

### お父さん お母さん 守るのはあなたです

夏休みになると、子供の水の事故が多くなります。平成6年の水難事故による子どもの犠牲者は10人で7人が7月、8月に集中しています。大人がついていても、目を放しては意味がありません。また動き回る子どもについてゆけず、そこで事

故が起きて救助が遅れることもあります。なるべく手の届く範囲で子どもを遊ばせて下さい。水難事故を防止するために、大人・子供を問わず用心の上にも用心して次のような基本的なルールを守ることが大切です。

- 泳ぐ前には準備運動をよくして、すぐ泳がない
- 高波や遊泳禁止の場所では泳がない
- 飲酒したら絶対に泳がない
- 睡眠不足、疲労、体調の悪いときは泳がない
- できるだけ複数で泳ぐ
- 監視員の指示に従い、無理な泳ぎはしない



## 村営住宅五十四戸が完成 建設計画達成式典



核家族化や流入人口の増加で増加傾向にある住宅需要に対応するため村営住宅の建設を五十戸の完成を目標に計画を進めてきました。

今回の村営住宅山田団地の十二戸の完成により、仲泊、谷茶、太田、喜瀬武原を合わせ、五十四戸が完成し当初の計画を達成しました。

四月四日、村営住宅山田団地で行われた村営住宅建設計画達成記念式典には入居者や県住宅

課をはじめ、多くの関係者が参加しました。

比嘉茂政村長は挨拶の中で「若い入居者の方々が地域の一員として活躍することを期待します」と述べ、村内各地の集落が魅力ある宅地として形成できるように、今後の計画についても「地域住民の要望を聞き議員、区長と調整を図りながら次の計画を進めていきたい」とも話していました。

## 高齢者が狙われる SP商法

### SP商法とは…

「新製品をただであげるから集まって」とか「商品の無料引換券をあげます」などと声をかけられたことはありませんか。これは「SP商法」の業者の誘いかもかもしれませんので、注意が必要です。

「SP商法」とは、特設会場などに人を集めて、最初はただ同然で日用品や食料品を配って熱狂的な雰囲気を作り上げ、冷静な判断を失わせた上で、最終的には高額な商品を買わせるという商法です。「もらわねば損、買わねば損」といった一種の催眠状態を作り出すことから「催眠商法」とも呼ばれています。

### なぜ高齢者が狙われるのか

SP商法の被害者は高齢者に多いのが特徴です。「健康にいい」「今なら特別特価で」などと巧みに勧められて高額の羽毛ふとんや磁器マットレスを買ってしまい、後で「解約したい」と後悔する人がほとんどです。高齢者は在宅率が高く、時間的に余裕があり、社会との接触が少ないため業者の誘いに乗りやすい、といった傾向があるため狙われてしまうようです。

### 消費者センターからのアドバイス

1) SP商法は、公民館などの公的施設で行われることもあります。容易に誘いにのって会場に向かないよう十分注意して下さい。

2) SP商法で買ってしまったが「解約したい」という場合には、8日以内であればクーリング・オフ（訪問販売で売買契約の申し込みや契約が結ばれた日を含め、一定期間であれば無条件で申し込みの撤回や契約の解除ができる制度）で無条件で解約できる場合があります。

### 頭を冷やして考える クーリング・オフは書面で

購入者が販売業者にその旨を書面で出すことによって、効力が発生するものです。つまり、頭を冷やして（英語でクーリング・オフといいます）よく考えるということです。クーリング・オフは、必ず書面でしなければなりません。その場合、内容証明郵便などを利用し、契約解除の通知がクーリング・オフの期間内に、販売業者に発信されたという証拠を残すことが確実です。

### 四月に被害の報告

本村でも4月に安富祖区、瀬良垣区で類似した商法での被害があり、相談を受けた公民館側がお年寄りにかわってクーリング・オフの手続きをしたとの報告がありました。

※クーリング・オフの手続きなど、詳しいことは沖縄消費者生活センターへご相談ください。

### <沖縄消費者生活センター>

855-4225

## 交通安全に国境はなし

### 春の交通安全運動出発式

春の交通安全運動出発式が、五月十日（コミュニティセンター）において行われました。

式では主催者を代表して比嘉茂政村長が「村民はもちろん恩納村を訪れる観光客の安全もまもる必要がある」とあいさつ。

つづいて高校生代表の比嘉彩乃さんはじめ各代表の意見発表が行われました。

また、今回の出発式にはキャンプハンセン所属の海兵隊員七十人も参加しました。管内の交通事故発生率の約13%が米軍人

### 交通事故が多発 しています

昨年の県内の交通事故死者数は82人と平成5年の115人に比べ33人の減少となっております。減少率で全国一位となりました。

ところが、平成7年は6月14日現在で交通死亡者数が45人と昨年同期に比べ11人の増となり憂慮すべき事態となっております。

幸いことに恩納村で昨年5月

25日の前兼久で発生依頼以来、死亡事故は発生していません。しかし、これから夏本番を迎え行楽客が多くなり交通量も増加します。

交通事故をなくすためには、住民一人一人が正しい交通ルールとマナーを習慣づけることが大切です。

運転手の皆さん、「思いやりとゆずりあいの心」で安全運転に心がけましょう。また、家庭においては「安全運転でね」といって、愛の一声をかけましょう。



に関係しているとの事で、石川署が参加を呼びかけたものです。  
ちなみに、平成6年の恩納村事故発生状況は三十九件内死亡事故は四件四人となり五年（58件内死亡事故10件10人）にくらべ大幅に減少しています。

# 行事予定 (6月30日現在)

7月	
11火	
12水	●集団リハビリ (リハビリ室) 午後2:00~4:00 ●六月ウマチー
13木	●1歳6ヵ月児健診 (コミュニティーセンター) 午後1:30~2:30
14金	●集団健診 (太田) / 午前9:00~11:00
15土	●スポーツ活動指導者講習会~16日 ●子ども会育成者研修会~16日
16日	●国頭郡ソフトボール大会
17月	●生徒指導担当主事会
18火	●デイケア
19水	●集団健診 (恩納) / 午前9:00~11:00
20木	●集団健診 (恩納) / 午前9:00~11:00 ●1学期終業式 ●開放リハビリ (リハビリ室)
21金	●ポリオ予防接種 (2) コミュニティーセンター 午後1:30~2:30
22土	●谷茶綱ひき
23日	●参議院議員通常選挙
24月	
25火	●集団健診 (喜瀬武原) / 午前9:00~11:00

26水	●集団リハビリ (リハビリ室) 午後2:00~4:00
27木	
28金	●DPT予防接種 ③ コミュニティーセンター 午後1:30~2:30
29土	●うんなまつり 30日まで
30日	
31月	●集団健診 (南恩納) / 午前9:00~11:00 午後2:00~4:00
8月	
1火	
2水	
3木	●2歳児歯科検診及びフッ素塗布 (コミュニティーセンター) 午後1:30~2:30 ●開放リハビリ (リハビリ室) / 午後2:00~4:00 ●集団健診 (谷茶) / 午前9:00~11:00
4金	
5土	●乳児健診 (コミュニティーセンター) 午後1:30~2:30 ●少年野球大会 (青少協) ~6日
6日	
7月	
8火	●集団健診 (富着) / 午前9:00~11:00 ●小学6年生宿泊学習
9水	●集団リハビリ (リハビリ室) / 午後2:00~4:00 ●旧7月13日ウンケー
10木	

恩納村の人口	
平成7年5月末現在	
人口	9,084 (10)
男	4,648 (14)
女	4,434 (6)
世帯数	2,854 (16)
	( ) 内は前月比

善意ありがとうございます	
<b>恩納村奨学基金</b>	<b>恩納村社会福祉協議会</b>
當間タケ子 100万円 浦添市宮城6-20-12 (塩屋区出身)	海邦興産 (株) 10万円 恩納区婦人会 11,510円 (バザー収益金)
大城 初男 20万円 (香典返し) 恩納2387番地	仲嶺ウシ 10万円 (香典返し) 名嘉真239番地
佐渡山安棟 10万円 (香典返し) 恩納5219番地	新崎興郎 10万円 (香典返し) 安富祖1818番地



### ポイント1

車の健康管理は  
ユーザー自らの責任で

七月から施行される「改正道路運送車両法」では、点検整備をするなど、車を常に適切な状態に維持する責任が、自動車ユーザー自身にあるという、いわば自己責任の考え方が導入されています。

### ポイント2

6か月点検の廃止  
12か月、24か月点検の項目の半減

十二月(二年)点検と二十四か月(二年)点検だけが義務されることになりました。また、点検項目についても簡素化されています。具体的には、十二月点検で六十項目から二十六項目、二十四か月点検で百二項目

改正前の制度では、自家用乗用車など(いわゆるマイカー)については、六か月、十二月、二十四か月の点検が義務づけられていました。今回の改正では、このうち六か月点検の義務づけが廃止されることになりました。つまり、

### ポイント3

“車検”が11年を超える車両の  
車検期間の延長

六か月点検の廃止や点検項目の削減などの見直しを実施されることは、それだけ車をもつ人の責任がとわれることになりました。日常の点検を習慣づけるとともに、定期点検を含め車の使用状況に応じて、自分の判断で適切な点検整備を実施することが重要です。

俗に「十年車」といわれていた自動車は十一年を超えると一年ごとに車検を受けなければなりません。しかし、改正後は、車齢が十一年を超えた自動車でも、車検の期間が二年になります。



から六十項目に削減されています。なお、そのほかの車種についても、それぞれ点検項目が簡素化されています。

## 自動車検査・点検整備制度の改正

### 車の健康“気をつけてますか”

今年の七月から、自動車の検査及び点検整備制度が変わります。これは自動車技術の進歩や車の使用が多様化するなど、自動車を取り巻く環境の変化に、きめ細かく対応するために行われるものです。今回の改正された制度には、大きく分けて三つのポイントがあります。

## 建設業で働くみなさん

建設業で働く労働者のために国で作った  
(略称 けんたいきょう)  
《建設業退職金共済制度》  
をご存じですか!!

※この制度は、全国どこの建設現場で働いても事業所に雇用された期間を通算して退職金を支払うという、建設労働者のための退職金制度です。

1日260円の掛金で退職金は次のとおりとなります。

年数	退職金額	年数	退職金額
2年	131,040円	25年	4,413,140円
5年	382,758円	30年	6,359,620円
10年	1,006,244円	35年	8,963,876円
15年	1,872,092円	37年	10,237,478円
20年	2,958,870円		

\*この早見表は、掛金納付252日分を1年と換算して計算した退職金額です。  
この制度について詳しいことは、下記にお問い合わせ下さい。

記  
建設共済支部  
住所 浦添市牧港5-6-8 沖縄県建設会館2F  
電話 0988 (76) 5214

## 95 県産品奨励月間

# 7月は県産品 奨励月間です

毎年7月を「県産品奨励月間」として位置づけ、産業界、消費者、行政が一体となった県産品使用奨励運動を実施しております。

県産品の良さをご理解いただくとともに、県産品使用の拡大を図り、本県産業の振興に貢献することを目的としています。